

令和5年度 小・中連携研修会「武中グループ」 研究のまとめ

令和5年度会場校 武小学校

1 小・中連携研修会の目的

小・中学校の円滑な接続のために小学校と中学校が情報交換を行い、連携を深めることで、確かな学力の育成や生徒指導の充実等を図ることを目的とする。

2 小・中連携研修会の開催について

- ・ 会場…鹿児島市立武小学校
- ・ 日時…令和5年6月19日（月）
- ・ 参加者…田上小学校，武小学校，武中学校の教職員
- ・ 日程

14：05～14：50（45）授業参観（各教室）

14：50～15：10（20）下校指導・移動

15：10～16：00（50）情報交換会【学習指導部会・生徒指導部会・特別支援教育部会】

※情報交換会の会場ごとに解散

3 各部会の研究内容及び共通実践事項

○ 学習指導部会

「基礎・基本の定着を図る学習指導の取組と課題について」

※ 各校の報告については、6月の研修会当日の配布資料を参照。

【各校から提案された共通実践事項】

- ① チャイムで授業開始が行われるように、発達段階に応じて業間の過ごし方を指導。
(例) 授業前着席→黙想をして、授業に臨む。(中学校…2分前着席1分前黙想)
- ② 授業ラスト10分の充実(まとめ、練習・活用問題、振り返り、次時への見通し等)
- ③ ICT機器活用の充実(授業や家庭学習で効果的な活用を進め、教師間で情報共有を行う。)

○ 生徒指導部会

「基本的な生活習慣の定着を目指した取組と課題について」

※ 各校の報告については、6月の研修会当日の配布資料を参照。

【各校から提案された共通実践事項】

- ① あいさつ指導の充実を図る。(語先後礼、委員会を中心としたあいさつ運動、地域でのあいさつマナーの向上等)
- ② 各校で設定している「生活のきまり」の共通指導(服装、安全な生活、校外でのマナーについて等)
- ③ 小中連携を図りながら、生徒情報の共有(いじめ、不登校の未然防止や引き継ぎ)
- ④ SNSトラブルの未然防止(家庭との連携、共通理解)
(例) メディアコントロール取組期間の設定・PTAの場での研修や協議の機会確保

○ 特別支援教育の充実

「個に応じた特別支援教育の取組と課題について」

※ 各校の報告については、6月の研修会当日の配布資料を参照。

【各校から提案された共通実践事項】

- ① 小・中学校間の情報交換の充実(学校間の見学、移行支援シート、個別の指導計画、個別の教育支援計画)
- ② 特別支援教育について家庭への啓発(困り感がある児童、生徒の窓口)
- ③ 各種検査の結果、外部関係機関とのつなぎに関する情報の引き継ぎ